

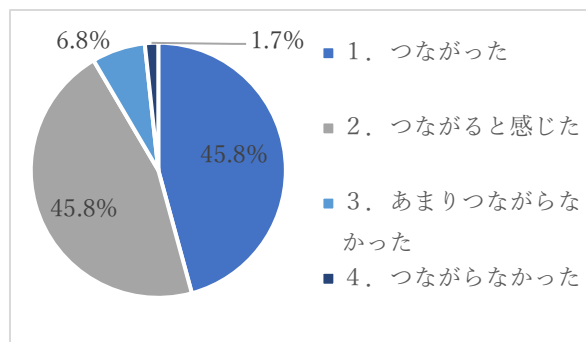
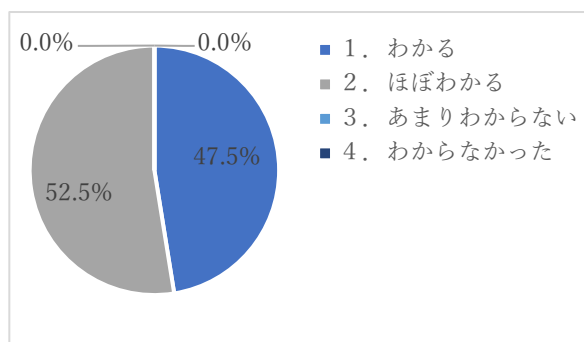
1月29日 visionary walker 育成事業（横浜国立大学 加藤龍先生）講演会

1	日時	令和4年1月29日
2	場所・時間	静岡県立浜松南高等学校 視聴覚室 10:00～12:00
3	対象者	1, 2年理数科+普通科(希望者)
4	講師	横浜国立大学准教授 加藤 龍 様
5	研修の目標	「ヒトに適応する身体機械とは何か?」という問題の研究を通して、工学的な考え方や視点を学ぶ。
6	題名	サイボーグ技術とその医療福祉応用～失われた身体を取り戻すために

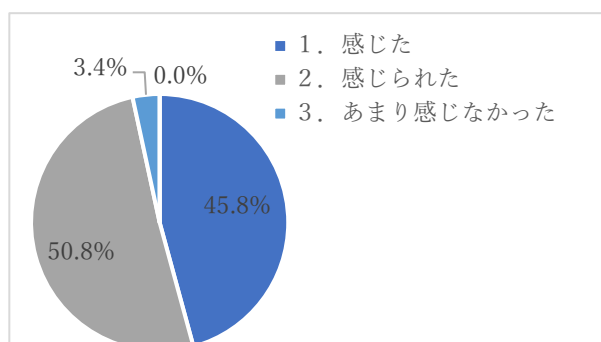
7 事後調査

講演内容の理解度

人とロボットの融合学問(Cyber-Robotics)の理解を深めたり、自らを奮起させたりすることにつながりましたか。



志を育てる糧になると感じたか



☆講演内容の理解度については、参加者 100%から肯定意見であった。他の項目でも 9 割以上が肯定的評価であり、受講した生徒にとって大変有効性の高い講演であった。

○生徒の記述意見

- ・ロボットを使用することで、人体の可能性を大幅に増やせると感じた
- ・ロボットが人の支えになるように、発展や開発していることがわかった
- ・将来の職業としてこのような機器の開発等に携わるのも面白いと思った

・ 快楽をコントロールすることで行動を制限することができるなど意外な技術について知ることができ今後どのような技術が発明されていくのか気になりました。